

保護者各位

2019年2月18日

金沢愛児園

①H30年度自己評価振り返り

昨年度は、(株) フィールズによる第三者評価を通し自己評価に取り組みましたが、いくつか課題ができたので、H30年度職員会議で話し合いの場を設け、継続してとりくみました。

今年度は、園独自の振り返り自己評価シートに基づき、5月から各自職員が保育についての振り返りをしました。保育内容に関する全体的な計画も、始まったばかりだったので、今までの保育と大きなずれが生じていないかなど、それぞれの職員が考えるきっかけともなりました。

12月に再び個々での評価シートを振り返り、H31年1月には、5グループにわかれ、自分の振り返りを発表すると共に、他者との意見交換もしました。

今年度は、地域交流の充実や、日々の挨拶が保護者のご協力を経て、根付いた事を実感する職員が多かったです。また、今後の課題としては、食育に対する活性化を目標に掲げた声が多く、来年度は職員一同考えていきたいと思いました。

②園内研修にて

保育内容に関する全体的な計画の見直しを、園内研修のテーマに掲げ年7回の会を設け、一年を通して取り組んできました。保育の年間カリキュラム、月間カリキュラムを計画する上で全体的な計画と連動しているか、また金沢愛児園の大切にしていきたい保育とは何かを話し合いながら、有意義な時間をつくる事ができました。

2019年度全体的な計画を、新年度の懇談会でも説明を交えながら、保護者の皆様にもお伝えしていきたいと考えています。

またその先に、計画と実践が伴うよう保育を日々見直しながら、良い所は守りつつ、改善点は話し合い運営していきたいと思えます。

子ども達の人権を尊重できる保育とは何か・・・

未来を担う子ども達が心身ともに健やかに育つためにできることとは何か・・・

今、子どもに関する悲しい事件が多い中で、目の前の子ども達、地域の子も達から～笑顔あふれる育ち～のお手伝いをしていきたいと強く思います。

今後も保護者の皆様と共に子ども達の成長を喜び合いながら、子ども達にとって、「居心地の良い園」でありたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。